



# みんなの議会



6月1日、屋代駅前通り商店街にて「ワクワク屋代駅前ふれあいホコ天パーク」が開催されました（市内の若手有志団体「YSWaT」主催）。

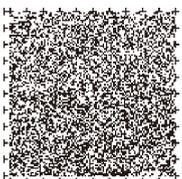
会場内では、「(一社)科野青年会議所」によるお店の窓ガラスに絵を描くイベントが行われ、上田市の画家、白井ゆみ枝さんの協力のもと、子どもたちが窓ガラスをキャンバスに自由な表現を楽しんでいました。

6月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

委員会視察報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14



(音声コード)

千曲市健康プラザ条例の一部を改正する条例制定について  
 千曲市保養センター条例の一部を改正する条例制定について  
 千曲市余熱利用施設条例の一部を改正する条例制定について

採決結果：  
可決

**賛成**  
前田 きみ子

条例で、利用料金の範囲（上限額）を定めているが、近年の燃料高騰や人件費高騰で運営に大きな影響が出ている。また、長野県公衆浴場入浴料金統制額（上限額）と隔たりがあることから、条例の一部改正を行うものである。現在の物価高騰で市内の入浴料金は上げないでほしいとの市民の皆さんの声は理解しているが、市営施設の料金設定が低いため、民間の入浴施設も上げづらいとの声がある。そして上限額とは、ここまでは上げてよいとの最高額である。今後、市民生活課と指定管理者が料金について協議をし10月1日からの値上げにたいして賛成する。



賛成  
前田 きみ子

**反対**  
北川 原 晃

私は「市の入浴施設の利用料金上限額の大幅値上げ」に反対する。料金改正案は、大人料金が500円、子どもは90円が170円、未就学児以下は無料が有料。65歳以上は3倍以上に、白鳥園は大人が950円、65歳は650円と大幅に値上げをするものだ。市の入浴施設は、市民の健康増進や福祉が目的で、地域住民の交流の場にもなっている。また昨今の、あらゆる物価高騰は、家計を圧迫し、年金受給者や子育て世帯の生活のやりくりは大変だ。今、利用料金の値上げで、市民の生活苦に追い打ちをかけることに私は強く反対する。



反対  
北川 原 晃

**賛成**  
林 慶太郎

料金の見直しは、物価高騰、民業圧迫、監査意見での指摘、受益者負担の考え方などから避けることはできない。議会には2年前に料金改定の検討を始めた報告、昨年12月には「利用料が安価で収益化は困難」とのサウンディング調査の報告や、本議案の素案も示されており、行政は以前から検討と議会への報告を行っている。上限額改正後の料金ではなく、急激な値上げとならぬよう慎重な議論をしていることも報告されている。個別施設計画にて2034年までに総量削減検討とあることから、将来を見据えた見直しは適切な時期にしっかりと図らなくてはならないため賛成する。



賛成  
林 慶太郎

**反対**  
坂口 吉一

3つの議案は、市民が日常的に利用する入浴施設の料金上限を大幅に引き上げる内容である。しかし事前に市民への説明や意見募集は一切なく、最初の情報は5月27日の新聞報道であった。内容を知らなかった市民の間に混乱が広がり、白鳥園の指定管理者が公式サイトで補足説明を出す事態となった。さらに、対象施設は県の料金統制の対象外であり、引き上げの根拠も不十分である。市民不在で一方的に進められたため、今回の条例改正には反対する。



反対  
坂口 吉一

**賛成**  
柳澤 眞由美

3つの議案は、千曲市が指定管理者制度を導入している入浴施設の利用料金上限額を引き上げる条例改正だ。入浴施設は指定管理料と料金収入で経営されている。酷暑の時期の利用者減少、人件費や燃料・物価の高騰で経費は増額し経営は厳しい状況で、長野県も2年連続入浴料金上限額を引き上げた。上限額引き上げは利用者へのサービスが向上し、指定管理者にとって運営の弾力性・自由度が上がり、経営の改善が図られサービスに見合う料金設定ができる。受益者負担の原則で、市の財政負担も減少することが期待できる。利用者が満足できるよう事業者に経営努力を求めていくことを条件として、この条例に賛成する。



賛成  
柳澤 眞由美

# 令和7年6月定例会

## 千曲市のこんなことが決まりました。

■ 会期 19日間（6月2日～6月20日）

6月定例会では、議案22件と陳情2件を審議しました。



議会日程

### ■ 全員が賛成した議案

議案名等	議案名等
専決処分事項報告について (千曲市税条例の一部を改正する条例)	千曲市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について
専決処分事項報告について (千曲市都市計画税条例の一部を改正する条例)	千曲市都市公園条例の一部を改正する条例制定について
専決処分事項報告について (千曲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	令和7年度千曲市一般会計補正予算(第1号)の議定について
専決処分事項報告について (令和6年度千曲市一般会計補正予算(第8号))	令和7年度千曲市下水道事業会計補正予算(第1号)の議定について
千曲市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市道路線の認定について
千曲市体育施設条例の一部を改正する条例制定について	市道路線の変更について
千曲市保育所条例の一部を改正する条例制定について	千曲市農業委員会委員の任命について
千曲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	令和7年度鳴海川河川改修工事第1工区請負契約の締結について

### ■ 全員が不採択とした陳情

陳情名	内容
都市計画公聴会に関する組織的非違行為及び不適切事務の是正と不祥事の実態を国と県に報告するよう市長に求める陳情	

### ■ 賛否が分かれた議案等 ※○:賛成 ●:反対 欠:欠席 ※議長は可否同数の場合のみ表決権があります。(議長:20番 金井文彦)

議案名等	議員名																				議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
副市長の選任について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案同意(賛9、反8)
固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案同意(賛12、反5)
千曲市健康プラザ条例の一部を改正する条例制定について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案可決(賛13、反4)
千曲市保養センター条例の一部を改正する条例制定について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案可決(賛13、反4)
千曲市余熱利用施設条例の一部を改正する条例制定について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案可決(賛13、反4)
令和6年度鳴海川河川改修工事第1工区変更請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 原案可決(賛15、反2)
「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 不採択(賛6、反11)

千曲市健康プラザ条例の一部を改正する条例制定について  
千曲市保養センター条例の一部を改正する条例制定について  
千曲市余熱利用施設条例の一部を改正する条例制定について



柳澤 真由美



**Q** 長野県では公衆浴場入浴料金統制額が改定され、上限額は500円に引き上げられ、令和6年4月1日から施行された。千曲市はもう少し早い時期に料金改定の条例改正を上程できなかったのか。入浴料金を引き上げることで、入浴施設5か所の運営の改善は図れるか、運営が厳しい中、今後の見通しを伺う。

**A** 入浴施設の主な収入は利用料金と指定管理委託料で、燃料高騰などの経費増加分は市の補助金で負担しており財政の負担は大きい。このような状況は長野市や上田市も同様で、4月から利用料金を値上げした。監査委員からも料金改定を含め運営の改善を指摘されている。今回、利用料金上限額の引き上げを行うことで運営の弾力性・自由度が上がり、サービスに見合う利用料金設定が可能となる。なお、利用料金の上限額を定めるもので、上限額いっぱいまで引き上げるものではない。

**Q** 利用料金が上がることで、利用者数増加を見込む対策はとれるか。

**A** 短期的に利用者は減少すると見込まれることから、料金値上げに見合うより良いサービスを提供するよう指定管理者と協議していく。

Pick up **2**

社会文教  
常任委員会

入浴施設の「利用区分」「利用料金」の一部を改正する条例制定について

燃料費や人件費等の高騰が運営に大きな影響を与えていること、長野県公衆浴場入浴料金統制額と隔たりがあり入浴料が安価であることから、民業圧迫の回避・受益者負担の原則・財政負担軽減のため当該施設の利用料金の上限額等を定めている条例の一部を改正するものである。

**Q** 物価高騰のタイミングでの上限額改正は市民の理解が得られないのでは。

**A** 燃料費や人件費等の高騰が運営に大きく影響している。また、近隣自治体でも昨年度から料金改正を行っている。

**Q** 上限額改正の前に利用料金を決めるべきでは。

**A** 条例として上限額を設定しないと利用料金が決まらない仕組みとなっている。

◎討論では、賛成意見の一方で、物価高の今、上限額改正には反対との意見があり、委員会での採決の結果、賛成少数で否決すべきものと決定した。  
(なお、その後の本会議では可決した。)

【正副委員長の交代】

古池明彦委員長が交代しました。新委員長には聖澤多貴雄議員、新副委員長には田中秀樹議員が互選されました。



Re SPAシンコースポーツ(千曲市余熱利用施設)の浴場 佐野川温泉 竹林の湯の浴場

Pick up **1**

総務  
常任委員会

新戸倉体育館整備・運営事業の今後のスケジュールについて

担当課より、事業者の選定や建設期間、使用開始等の今後の事業スケジュールの説明があった(事業者との意見交換により変更となる可能性がある)。

**Q** 事業者の選定と事業契約の締結は。

**A** 令和7年7月中に優先交渉権者を決定し、公表する。8月には基本協定・仮契約を締結し、9月議会の議決をもって本契約となる予定。

**Q** 設計・建設期間は。

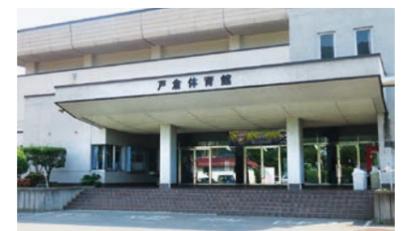
**A** 体育館は令和7年9月から10年7月末、屋外施設等は、10年9月末を予定。

**Q** 開業準備・供用開始は。

**A** 開業準備期間は令和10年8月1日から9月末で、令和10年10月1日から供用開始予定。

**Q** 維持管理・運営期間と事業終了は。

**A** 維持管理・運営期間は令和10年10月1日から25年3月末日、事業終了は令和25年3月末日の予定。



現在の戸倉体育館

Pick up **3**

経済建設  
常任委員会

令和6年度鳴海川河川改修工事第1工区変更請負契約の締結について

増工額は1236万4千円。要因は掘削残土の運搬費・処分費や、作業ヤードを地元協議のうえ鳴海川上へ変更したこと、及び想定していた仮設駐車場の地権者と折り合いがつかず、農地利用で敷鉄板が必要となったことである。

**Q** 仮設駐車場費については、業者が費用負担するべきではないのか。

**A** 土地の賃料は業者が負担し、敷鉄板は協議の中で市が負担することになった。

**Q** 安易に増工がされている印象がある。契約時に業者の責任を明確にすべき。

**A** 業者の責任となるものを明確にし、注意していきたい。

**Q** 令和7年度鳴海川河川改修工事第1工区請負契約の締結については、増工がないよう要望するが。

**A** 安易な増工はないようにする。



作業ヤード設置状況



仮設駐車場



# 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

## 個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

今定例会では、  
15名の議員が質問しました。

千曲市議会公式YouTubeチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。各議員の顔写真の下にある二次元コードを読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。ぜひご覧ください。(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



千曲市議会公式チャンネル

千曲市議会YouTube 検索

自由政策研究会 和田 英幸



### 少子化対策と高齢社会への対応は

**Q** 千曲市における少子化の原因は、若年層や若い女性の市外流出である。現行の少子化対策である経済的負担軽減だけでは解決できない。地方においては婚姻数の増加が少子化対策の鍵になる。若年女性が定着し安心して結婚・出産・子育てができる環境を整えることが不可欠だが。

**A** 高等教育機関や企業誘致により若年層の流入や市内企業への雇用促進を図り、移住定住施策を推進する。若年層の婚姻については、出会いの創出や結婚に伴う新生活費用に対する助成策などの支援を引き続き行う。

**Q** 市内医療機関も診療報酬の抑制に加え、人件費や水道光熱費等の高騰により経営が圧迫されている。地域医療を崩壊させないために市

内医療機関への積極的な支援が必要ではないか。

**A** 今年度、物価高騰対策として市内の病院、診療所など社会福祉施設等への支援を実施する。

### まちづくりと清泉大学について

**Q** 千曲市が安心して暮らせる持続可能なまちを実現するにはコンパクトなまちづくりと自主財源の確保が不可欠であると思うが。

**A** 立地適正化計画を柱とし、将来の人口規模に見合ったコンパクトシティ実現を推進していく。

**Q** 清泉大学農学部への進出は若年層や女性の流入に結び付き大いに歓迎するが。

**A** 令和9年4月の開校を目指して大学側と連携して準備を進めている。まちの活性化、若年層の人口増加につながることを大変期待している。

無党派 早志 圭司



### ゴミを出す場所の説明について

**Q** 転入者の方に対しゴミを出す場所についてどう説明しているのか。

**A** 転入者には地区の役員や近隣の方に確認いただくよう案内をしている。

**Q** 自治会未加入者についてはどうか。

**A** 区・自治会に相談いただくよう説明し、また区・自治会に対しては「維持管理費等の負担を求める方法もある」と説明している。



ゴミ収集場所は区・自治会で管理運営を行っている

### 防犯カメラの設置について

**Q** 一般の個人家庭に防犯カメラを設置する場合にも補助金を出して設置台数を増やす考えはないか。

**A** 市行政機関としての効果が不明確であることから、現在は市の助成事業とは考えていない。

### 公民館等にある備品等への補助金について

**Q** 「必ず交付決定書を受領してから着手」「事後の申請は受けられません」とあるが、同じ事業をしても事前に相談すれば補助金が出て事後だと出ない、つまり何かやる時は必ずお上にお伺いを立てると言う上から目線にも思われるが。

**A** 千曲市補助金等交付規則に沿った手続きが必要となり、事後申請の場合、交付対象でない事業であれば補助金は交付されず申請者に不利益となることも想定されることからリスク回避の面もある。

### 【その他の質問】

○避難所開設訓練を見学して気になった点について

自由政策研究会 坂口 吉一



### 国政への関わりについて

**Q** 市長の役割、また政党的立ち位置について。

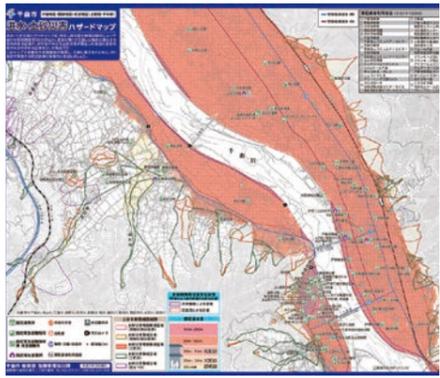
**A** 千曲市では、道路や河川などのインフラ整備をはじめとする重要施策の推進に向け、国の補助制度を積極的に活用している。市長自らが要望活動や各種会議に参加し、国会議員や省庁幹部との信頼関係を構築することで、地域の実情を丁寧に伝え、国の支援と理解を得るよう努めている。今後粘り強く連携を図りながら、市民の安全・安心な暮らしの実現に取り組む。

### 部活動地域移行について

**Q** 部活動地域移行における制度と現場の乖離について。

**【その他の質問】**

- 市民の政治参加と選挙への関心促進について
- 遊水地および地域防災拠点道の駅への雨水活用設備導入による地域防災力と資源循環型インフラの構築について
- 物価高騰における「ごどもまんなか宣言」との整合性について



5月配布の新ハザードマップ、市内と上流域で約400mmの降水量があった場合の市内地域の状況図。今後温暖化が益々進行した場合、降水量の増加が予測され大水害の可能性は高まる

今年3月、文科省と気象庁が示した報告書『日本の気候変動2025』では、24年の世界平均気温は産業革命前に比べて初めて1.5℃を超え、1.55℃上昇した。今のままでは今世紀末「4℃シナリオ」の可能性が高く、当面の2050ゼロカーボンに絶対的な目標、CO2総排出量の10%を占める食品ロス削減は必須。気候正義の一つ「生ごみは分ければ資源」など、緩和レベルを上げた温暖化対策を問う。

**A**

新ハザードマップの活用については、様々な機会を捉えて市民に説明していく。『気候変動2025』報告書により、今後益々降水量の増加が見込まれる予測であり、報告書の内容とハザードマップの捉え方について、環境部として市民に広報していく。

**【その他の質問】**

○気候変動と市内農業の今後について



千曲市内の13校の小中学校

**A**

令和7年度当初の児童生徒数は小学校2795人、中学校1374人であり、国が示す学校規模の標準12〜18学級に対し、小学校9校のうち4校、中学校4校のうち2校が下回っている。併せて、多くの小学校で建物築40年を経過し、老朽

**Q**

現状の課題認識と今後の対策について。

**A**

9割以上が20年経過し老朽化する中、水泳機会の確保、指導の充実、教職員の負担軽減などに着目し、近隣の取り組みを研究しながら検討している。

**Q**

学校プールについて近隣校の共同利用、おとりプールの活用など今後のあり方の検討は進んでるか。

**A**

検討していく必要はあると考えている。しかし、学校は地域のコミュニティと防災の核としての機能もあり、地域の状況により小規模校として存続させる必要もある。何より子どもたちにとって魅力ある学校とするために、統廃合ありきでない学校施設と学びのあり方を丁寧に議論していく。

**Q**

統廃合や再編の可能性は。

**【その他の質問】**

○身近な施設からのマイナナンバーカード交付と更新

**A**

週2回の安否確認を行う安心コール事業、配食サービス事業等、地域社会から孤立することを防ぐ様々な取り組みを行っている。

**Q**

孤立している高齢者を見捨てていないか。

**A**

祝賀会を行う区・自治会に交付するもので、参加者個人に交付するものではない。不公平な政策とは考えていない。

**Q**

敬老会の参加者にだけ1人500円の補助金を出す政策は公平か。

**Q**

大型事業の経費増大は市民福祉の低下を招いていないか

**A**

大学は「知と人材の宝庫」。発酵と醸造の産業に貢献する人材育成や若者が集い、雇用創出等、地域経済の発展に寄与する。

**Q**

『気候変動2025』が示す降水量将来予測

**A**

今後検証を重ね、令和9年改定の「第3次千曲市環境基本計画」に、地球温暖化緩和策を盛り込む。

**Q**

学校施設と学びのあり方について

**A**

自由政策研究会 林慶太郎

**Q**

統廃合や再編の可能性は。



公平な政策か？

**Q**

大学誘致に千曲市はどのような夢や将来を描いているのか。

**A**

負担を負うことは考えていない。

**Q**

経営が悪化した場合、財政負担はあるのか。

**A**

人気の高い農学部を開設することが定員割れ回避の対策と考えている。

**Q**

地方の大学は定員割れ、財政難のリスクがある。対策は考えているのか。

**A**

支援が受けられると仮定したものである。

**Q**

清泉大学誘致について

**A**

大学は財政支援がなければこの事業はできないと言っていた。しかし、財政支援が決まっていない段階で校舎建設開始予定が来年1月に決まっているのは不自然だ。

**A**

支援が受けられると仮定したものである。

**Q**

「地域間格差」を解消し「均衡ある発展」のために

無会派

宇田川弘子

**Q**

千曲市の合併特例債234億円については一市二町でどのように分配されたか。地域間の格差が大きいため市民の一体感が醸成されていないのではないかと。

**A**

合併特例債の地域別配分については旧更埴地域が161億円で75.8%、旧戸倉地域が43億円で20.2%、旧上山田地域が8億円で4%。上山田地域については今後戸倉上山田温泉まちづくり推進会議の結果を見て均衡ある発展に取り組みたい。

上山田文化会館の今後の方向性について

**Q**

上山田文化会館は昭和55年、県内最高級の会館をと町民が一丸となって建設した地域の宝である。令和7年度に計画されていた改修工事の中止はいつどこで誰が決めたのか。突然の統廃合の発表は市民への説明もなく議会軽視ではないか。

**A**

市内にある三つの文化施設を維持していくことは財政上難しいため、予算付けを見送り統廃合の検討を市長が指示した。文化施設のあり方については検討委員会の設置も検討していく。

**Q**

六ヶ郷用水組合と西部土地改良区においては受益者負担金があるが、同じ市内にある埴科土地改良区において負担金がないのはなぜか。公平性の点から見直すべきではないか。

**A**

土地改良区や用水組合はそれぞれ独立した組織であり、成り立ちや事業規模が異なるため負担金は統一されていない。市としては各団体の自主性、独立性を尊重している。

**Q**

「令和の米騒動」により農政の課題が表面化している。市の多面的機能支払交付金への取り組みが周辺自治体と比べて遅れているのはなぜか。市が事務手続を代行するなどの支援が必要ではないか。

**A**

市の多面的機能支払交付金は8組織165ha、坂城町は7組織216ha。事務手続が課題となっているため支援を検討したい。

一志会

宮下繁明



農業支援について

公明党

滝沢清人



わがまちの気候変動対策

**Q**

今年3月、文科省と気象庁が示した報告書『日本の気候変動2025』では、24年の世界平均気温は産業革命前に比べて初めて1.5℃を超え、1.55℃上昇した。今のままでは今世紀末「4℃シナリオ」の可能性が高く、当面の2050ゼロカーボンに絶対的な目標、CO2総排出量の10%を占める食品ロス削減は必須。気候正義の一つ「生ごみは分ければ資源」など、緩和レベルを上げた温暖化対策を問う。



清泉大学について

清泉大学農学部はこれまで

清泉大学農学部のこれまで

清泉大学農学部のこれまで

清泉大学農学部のこれまで

来年4月の開設を目指している。

千曲市の今後の対応は。

人口流出の歯止めと農業・産業・観光・教育など様々な分野での連携を考慮、広範な分野における効果を期待している。

屋代南高校について

署名簿提出と今後の取り組み。

4月7日、県教育長に、市内県立高校2校の維持継続を求め1万1982人分の署名を手渡した。

その他の質問

- 屋代南高校テニスコート跡地について
○屋代駅市民ギャラリーと周辺の動向について
○屋代SICの費用対効果と渋滞対策について
○ふるさと納税などの重要な政策について



PPP / PFIは市民に有益か

今年4月PPP / PFIを一層導入するために「千曲市民間活力導入ガイドライン」を策定した。

メリットは、民間の技術力を活用し質の高いサービスとコスト削減が期待できること。

Q

英国では多くの問題があり、すでに新規にはPFI事業は行われなくなり、日本でも契約の解除や中止の事例がある。

A

事業コスト削減だけでなく、民間事業者が資金を調達し、財政負担を平準化できる。



千曲市の減反政策は

令和の米騒動と言われ、米が不足している。現在も市内で減反政策が行われている。現在、市内の減反の状況は。

A

集団転作のブロックローテーションは、米価の大幅な下落を防ぐため、長野県農業再生協議会から「生産数量目安値」の配分が割り当てられ実施している。

5月21日の雹被害について

市内川西地区に降った雹の被害は。

A

りんご、ぶどう、あんずに被害が出た。被害額は現段階では算出できない状況で、今後生育状況を見ながら、被害額の算出を行う。



協働のまちづくりについて

千曲市まちづくり基本条例の第2条第1項第3号には、「協働とは、まちづくりのために、市民、市議会及び市の執行機関が、それぞれが果たすべき役割を自覚し、協力し合うことをいう。」とある。

A

「協働」とは、「市民や様々な団体・行政が互いを理解し合い、対等な立場で特性や長所を発揮しながら、それらの共通の目的の達成に向けて力を出し合って取り組むこと」と認識している。

バリアフリーについて

国土交通省は、障がい者が歩いて移動できる環境を整えるため「バリアフリー基本構想」を策定し、市町村の取り組みを後押しすることになった。

A

令和10年の障がい者スポーツ大会を見据え、姨捨駅のエレベーターや階段昇降機を設置することは必要と考え、JR東日本に伝える。



雹によるりんごの被害

その他の質問

- 市内公共交通の日曜日運行廃止について

想いを持ちながら、様々な分野で特色のある人材を育む人づくりを進め、多彩な力が発揮できる持続可能な協働のまちづくりを進めること一を推進するための業務を遂行していくことが、市の果たすべき役割であると考え。



2020年白鳥園「協働の公園づくり」市、NPO、ボランティアグループ「ガーデンサポーターズ」との協働による芝張り

その他の質問

- 協働事業提案制度について
○キッズ携帯使用について
○キッズ携帯やGPS端末の貸与などについて
○スクールバス、お買い物バス、通院バス、などの目的限定バスについて
○バスの交通系ICカードの利用について
○投票立会人の高校生採用について



財政の健全性について

Q 関東財務局の財政状況把握の結果については。

A 債務償還能力及び資金繰り状況ともに留意すべき状況にないとの評価を得た。

Q 経常収支比率の悪化についての所見は。

A 庁舎建設や災害復旧事業等で借り入れた市債の償還が多いこと、人件費・扶助費の増加に伴い、当面の間経常収支比率が改善される見込みはない。

Q 財政の硬直化の回避や歳出の適正化の具体策は。

A 市債発行額が公債費を上回らないこと。公債費を削減していくこと。公共施設総量縮減の推進。自主財源の確保など。

Q 財務局の令和10年度見通しは悪化を示しているが。

A 実質債務の増加と基金残高の減少が見通される。結果として行政経常収支が減少する。これに備えるために各種子育て支援策や歳入の確保や歳出の適正化など行財政改革を推進していく。

Q 公共施設の総量縮減については一段階ステージを上げたいか。

A 先送りできない喫緊の課題と捉え真剣に進める。

Q 公共施設管理計画、再編計画のシミュレーションは数値も含めて実態にあった改定をしていくか。

A 先送りから一転、現実を直視して数値も含め改定していく。

治水対策について

Q 治水対策の進捗状況と危機管理は万全か。

A 遊水地事業、河道掘削、堤防補強は怠りなく国・県・市と連携して対応している。堤防強化も両宮地区にて施工中。野高場地区は今年度より着手予定。大正橋付近は引き続き監視していく。危機管理においても想定外がないように万全を期す。



民間活力導入ガイドラインについて

Q 民間活力導入により、低廉で、工期が短縮され、財政負担が平準化されるとあるが、具体的には。

A 事業コスト削減だけでなく、民間事業者が資金調達のうち整備事業を行い、公共はその対価を事業期間にわたって支払うことで建設時に多額の支払いを避け、財政負担を平準化することが可能である。管理運営事業では、サービスの質の向上や新たなサービスの提供等によって利用者からの収入増も期待できる。

PFI方式による新戸倉体育館建設について

Q 債務負担行為限度額56億5千万円を設定したが、その内訳と市の負担額はどうか。



国指定重要無形民俗文化財雨宮の神事芸能への取り組みについて

Q 令和8年には9年ぶりに完全な形で本神事が開催される。令和2年、5年には実施できなかった継承のための記録映像作成の予定と、沢山川に架かる斎場橋で行われる「橋懸り」時の観客の安全対策は。

A 今後、雨宮御神事踊り保存会の意向や神事の進め方を確認しながら記録映像作成事業の再開を検討していく。観客の安全対策については、河川管理者である長野県千曲建設事務所と協議し、転落事故防止に努める。

地域防災拠点・道の駅整備事業について

Q 昨年9月に本事業の基本構想が策定され、市では現在、次の段階である基本計画の

A 建設費40億円、運営費15億円、備品購入費1.5億円で全体での市の実質負担額は30億円になる。

第三次総合計画策定時の中期財政計画(R4~8)からの予算拡大について

Q 急激な人口減少の中で、当初計画にない大型事業が計画されているが財政上問題ないか。

A 予見できなかった新型コロナウイルスや感染症対応経費、人件費及び物価高騰対策費や児童手当の拡充など国の施策に伴い、追加増額された事業があった。また新戸倉体育館整備事業や清泉大学農学部招致計画等もあるが、基本的には財源が伴い、市税の増収も見込め予算編成上問題はない。地方債についても、できるだけ有利な起債を活用している。

【その他の質問】

○上田長野地域水道事業の広域化について

A 地域防災拠点・道の駅推進協議会の開催や運営事業者等選定のための市場調査、基本計画案のパブリックコメントを実施したうえで、令和8年3月には完成させたい。また基本計画では、導入する施設や規模、整備手法や整備スケジュール、概算事業費を取りまとめたと考えている。

Q 本事業の重要度・優先度は。

A 事業化の検討段階であり、現時点で重要度・優先度を明言することはできない。



平成29年4月29日 雨宮の神事芸能祭りのクライマックス『橋懸り』(歴史文化財センター撮影)

Q

建物補償が切り取り工法から移転工法への変更により当初予算の13倍である17億円余となったのはなぜか。

A

国道18号のバイパス道路として役割を持つなど将来想定される交通量等沿道利用の状況から20m幅で都市計画決定されている。

Q

道路幅20mにする必要性は。

A

国道403号工業団地南丁字交差点から歴史館まで市道。あみず店前の交差点を改良し国道403号と接続する工事は市が事業者として行うこととしている。

Q

市道一重山2号線は、国道403号を市道として工事を。そのことで市が多額の補償をすることになるが。



屋代開発について市民の懸念

A 移動する事業所の持つ従前の機能の確保のため構外移転工法として算定した。

Q 国道403号との交差点改良における建物等補償にかかる事業費はいくらか。

A 約15億円と見込んでいます。産業促進と物流の効率化、住民生活の安全性向上、周辺道路の渋滞緩和など、6つの整備効果が期待される。

Q 一重山トンネル工事は、新幹線・埴科用水路・泉水施設・しなの鉄道・住宅地があり技術的にも資金面でも難しいのではないかと。

A 技術の向上や進歩により施工が可能。将来の交通量は1日1万台弱を想定。屋代スマートIC供用開始前の事業化を目指している。

【その他の質問】

○家庭ごみ・資源物収集場所での立ち会いなど当番の負担軽減を  
○ケアに満たした訪問介護・在宅福祉の充実を

経済建設常任委員会視察

林 慶太郎

5月14日、沖縄県糸満市にて台風等の被害軽減を図った耐候性園芸施設整備事業や、認定新規就農者制度を活用し、認定された新規就農者への資金や施設整備の支援といった新規就農者支援と耕作放棄地対策について調査した。

翌日には、同県浦添市にてANA SPORTS PARK浦添を拠点としたスポーツ振興の取り組みについて調査した。浦添市の運動公園となる本施設の新体育館整備と、それに伴う陸上競技場や園路・駐車場等の再整備による観光交流拠点形成に向けた取り組みについて伺った。取り組みの内容として、新体育館とともに、既存体育館を更新しながら役割・機能分担を図っていることや、利便性向上や財政負担軽減に向けた官民連携について話が



沖縄県糸満市



沖縄県浦添市  
(ANA SPORTS PARK浦添)

議員活動

全国市議会議長会  
定期総会に出席

5月20日、第101回全国市議会議長会定期総会が東京国際フォーラムで開催され、金井議長が出席した。会議では、一般事務及び会計報告、各委員会報告等を受けた後、議案審議を行い、すべての提出議案について原案のとおり可決された。



議会改革アドバイザー  
委嘱式の開催

さらなる議会改革に取り組むため、茨城県取手市議会 前事務局次長の岩崎弘直氏に引き続き「議会改革アドバイザー」を委嘱することとし、4月14日にオンラインでの委嘱式を行った。



議会だよりアンケートにお答えします

Q できれば、一般質問の回答を全て載せてください。

A 議会だよりでは、ページ数の制約があるため、一部の記載にとどめています。一般質問の全ての内容は、千曲市議会公式YouTubeチャンネル(動画)、または会議録検索システム(活字)でご覧いただけます。  
※千曲市議会ホームページをご参照ください。

Q 市議会の活動がどのように私たちの暮らしに役立っているのか、成果を分かりやすく知らせてほしいです。

A 現在の議会だよりでは、質疑や議決内容、議員活動などを報告していますが、今後は「その結果、何がどう変わったのか」「市民生活にどのような影響があったのか」といった“成果”や“効果”にも重点をおき、図や事例などを活用して、より伝わりやすい紙面づくりを検討していきます。

Q 議会を傍聴したいが、平日仕事をしているため行くことができません。土日開催はできないのですか。また、関心のある議題、応援している議員の一般質問の様子など、傍聴・ケーブルテレビ以外で聞く方法を知らせてほしいです。

A 市民の声を聞き、また開かれた議会へ改善していくよう改革を進めています。土日や夜間の議会開催は、議会内や行政側との調整が必要になります。現在も行っているYouTube配信など更に議会改革を進め、市民の皆様のニーズにお応えできるよう努力改善していきます。

◎多くのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。この他にもお寄せいただいたアンケートへの回答は、千曲市議会ホームページに掲載しています。



議会だより

議会だより第97号の訂正について

議会だより第97号(5月1日発行)7ページの写真の説明文に誤りがありました。掲載した写真は令和7年3月21日に撮影したものです。令和6年7月に雨漏りの修繕を終えています。写真の説明文を左記のとおり訂正するとともに、お詫び申し上げます。

築52年の治田小学校



R6.7月に雨漏りの修繕を終えた図書室

※現在は本も戻されており、棚の傷みも夏休み中に修繕予定



雨漏りの影響で天井が劣化したため一部立ち入りを制限している

※本棚と同じく、夏休み中に修繕予定



千曲市キャラクター  
『あんね』



原山 千鶴さん  
(上山田)

## 個人的に思うこと

日ごろから市内を移動していて、空き家や耕作放棄地の多さに驚く。何かしらの有効活用のあっ旋ができないものかと素人だからこそ思う。

千曲市内の土地単価は近隣に比べると低価格なのに移住者が少ないのは、目玉となるようなものが何もないからのような気がする。移住しても就業先選択肢が少ない、公共交通機関が少ない、道路は時間によってはどこも大渋滞。

人口増や街の活性化などを求めるなら、「通り道」となる市ではなく、人がよりつくような店や場所が必要だと思う。

「みんなの議会」を手にしても、ペラペラ流し読みする程度。市政にほぼ無関心の私だが、もう少し何とかならないものかと思う。

## 次回 9月 定例会予定

(会期 28日間)

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1	2 本会議 開 会	3	4	5	6
7	8	9 本会議 一般質問 (個人)	10 一般質問 (個人)	11 一般質問(個人) 議案審議	12	13
14	15	16 委員会 総 務	17 委員会 総 務	18 委員会 社会文教	19 委員会 社会文教	20
21	22 委員会 経済建設	23	24 委員会 経済建設	25	26	27
28	29 本会議 委員長報告 討論・採決	30	10/1	2	3	4

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

## 議会を傍聴しよう

本会議・委員会ともにごなたでも傍聴できます。

市役所5階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。



## 議会だよりについてご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、読者アンケートを実施しています。

右記コードを読み取り、アンケートにご回答ください。

みなさまの貴重なご意見をお待ちしています。



アンケートはこちら



コメの値段が上がって、コメ農家の苦勞が共有されるようになりました。今までの値段が安すぎたのは確かなようです。

また、中学校の部活動の地域移行で、改めて中学校教員のこれまでの部活動指導の苦勞とありがたさに気づかされます。

他にも身の回りに、気づかれませんが貴重でありがたい役割を果たしている人がきっとどこかにいます。そんなことに思いを馳せるのも大切なことかもしれません。

(中村 恒彦)

## 議会広報特別委員会

- 委員長 田中 秀樹
- 副委員長 林 慶太郎
- 委員 柳澤真由美
- 川嶋 敬信
- 中村 恒彦
- 宇田川弘子
- 堀内 太一
- 坂口 吉一